

＜滋賀県農業共済組合長賞（銀賞） 2年生の部＞



「ぎゅうにゅう大好き」

栗東市立治田西小学校 江橋 歩 さん

〔 講 評 〕 ～ 審査員の先生より ～

にこやかな表情でこちらを向いている乳牛が二頭、大きく描かれています。乳牛は、人の顔とは異なる大きさや形をしていますが、よく見てていねいな線で表現されています。笑顔でバンザイをしている作者から、牛乳が大好きという気持ちがよく伝わってきます。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銀賞） 2年生の部＞



「とうもろこし しゅうかくして いっぱいたべたよ」

日野町立日野小学校 飯田 莉央 さん

〔 講 評 〕 ～ 審査員の先生より ～

立派に育ったトウモロコシを画面の中心に描き、収穫したトウモロコシの実をととてもおいしそうに食べている作者が手前に描かれています。右のサルはおいしいトウモロコシにつられてやってきたのでしょうか。構図や表情から、育ったトウモロコシへの喜びが感じられます。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銀賞） 4年生の部＞



「ひいばあちゃんのトマト」

彦根市立高宮小学校

近藤 優有 さん

〔 講 評 〕 ～ 審査員の先生より ～

大きく実ったトマトにふれる二人の手が印象的な作品です。ひいおばあちゃんと自分の手との違いを、色を変えたりしわを付けたりすることで表現しています。作者は、この手の違いに何を思ったのでしょうか。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銀賞） 4年生の部＞



「ひいばあちゃんとぼくたちの野菜の収穫」

彦根市立稲枝東小学校 野口 昂紀 さん

〔 講 評 〕 ～ 審査員の先生より ～

ひいおばあちゃんが、広い畑にさまざまな種類の野菜を一生懸命育てていることが表現されています。ひいおばあちゃんに近づく子どもが、「いつもおいしい野菜をありがとう」と感謝の気持ちを伝えているようです。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銀賞） 6年生の部＞



「そろそろ食べごろかなあ」

東近江市立湖東第三小学校

今 吉 花 恋 さん

〔 講 評 〕 ～ 審査員の先生より ～

こだわって描かれたゴーヤがとても印象的な作品。絵具の濃淡を生かしながら、実や葉、昆虫の形や色をよく観察して表現することができています。ゴーヤと昆虫を大きく配置することで、迫力のある作品に仕上げることができました。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銀賞） 6年生の部＞



「みんなでつくろう 新たな恵み」

彦根市立高宮小学校 吉澤 栄仁 さん

〔 講 評 〕 ～ 審査員の先生より ～

笑顔で田植えをしている表情に愛情をもって苗を育てたいという
温かい思いを感じます。山の緑を何度も塗り重ねたり濃い色と淡い
色を塗り分けたりするなど、絵具の濃淡を効果的に表現することが
できました。